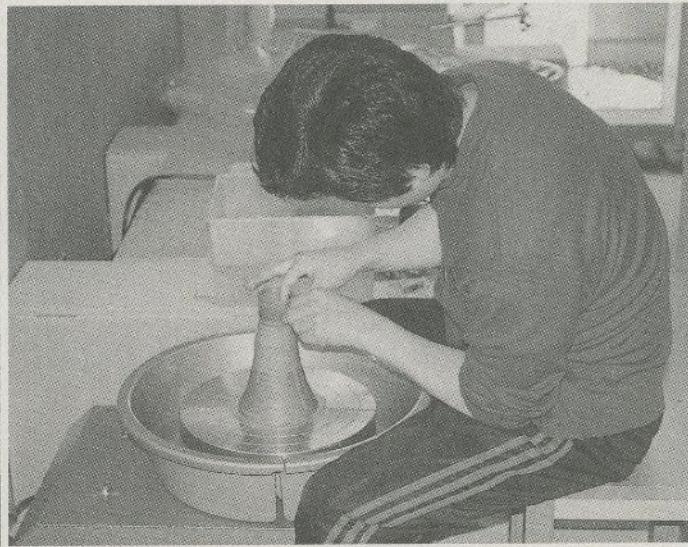
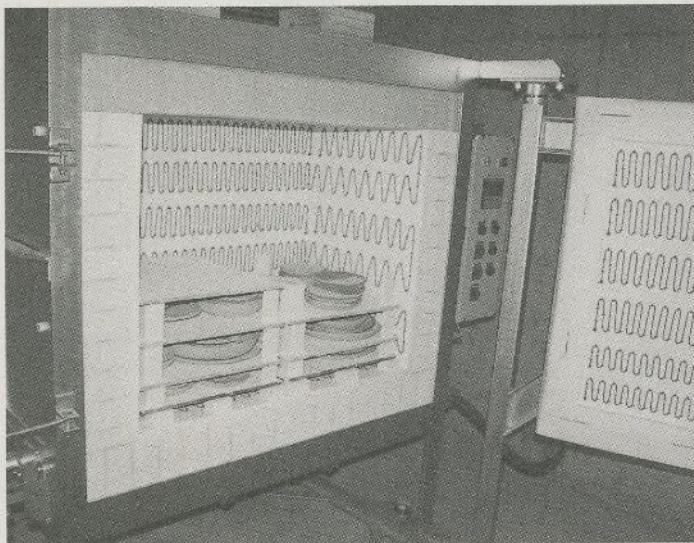


みのかも 文化の森 だより ②〇

陶芸と文化の森キャラクター紹介

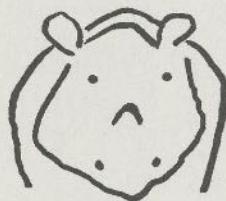


▲文化の森の実習棟には、陶芸用に上の写真のような、電気窯が設置されています。ここでは、オープン後、陶芸の講座を開く予定です。現在、その準備のため、ろくろをはじめ、さまざまな道具が用意されています。先日は窯の準備を兼ね、試験的に素焼きと本焼きを行いました。粘土を成型後、1週間ほど、自然乾燥を行い、素焼きは10~12時間、本焼きは釉薬をかけ、18時間ほど焼いて完成となります。秋になれば、真剣な表情で湯飲みや花瓶を作る、熱心な受講生の光景が見られることでしょう。



▲ひつじの硯（すずり）

市内で発掘された珍しい硯で、羊の頭がついています。



▲カニサイ

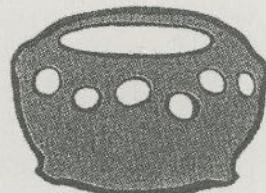
大昔、美濃加茂で歩いていたカニサイという動物です。



▲ネコギギ

川浦川に生息している天然記念物です。口ひげが特徴的です。

みのかも文化の森で活躍してくれるキャラクターを紹介します。どれも、美濃加茂市にゆかりのあるものばかりです。みのかも文化の森で皆さんのご来館をお待ちしています。



▲火鉢

カイコの飼育時に室内を暖めるために使った火鉢です。

今回は、次の方から貴重な資料を寄贈いただきました。
（平成12年6月分）

○古文書2点

（村瀬則子さん／蜂屋町）

○大正9年国勢調査関係資料

（船橋三郎さん／下米田町）

○炭俵など2点

（林 武彦さん／太田町）

○ハッチンボウ

（堀部一男さん／蜂屋町）

○ワラ製品 ビク など3点

（小関辰男さん／加茂野町）

○味噌玉製造用具など8点

（伊佐治要衛さん／川辺町）

文化の森／市民ミュージアム
（■ 28 1110）まで、情報を
お寄せください。